

2025 年度経営学部 FD 活動方針・活動計画

経営学部 FD 委員会委員

2025 年度は、これまでの FD 活動を踏まえた上で有効と考えられる以下の取り組みを計画している。

1. 学生および保護者の意見聴取

成績優秀者との懇談会、ゼミ長会議、(開催可能であれば)父母の集いにおける懇談会などを実施し、学生や保護者からの意見・要望を聴取する。聴取した内容は、教員間で情報共有すると共に、対応が必要な事項を明確にする。

2. FD 研修会の開催

本年度も FD 研修会を開催することを検討している。本年度のテーマはまだ未定であるが、外部の講師か学内の講師を招いて一時間程度の研修会を考えている。

3. FD 委員会による全学規模のFD 研究会および研修会に参加

FD 関連研修会等の外部講師招聘謝礼補助、各単位で実施される FD 研究会・研修会の学内広報、学生による授業評価に対する科目開講主体によるレビューを踏まえた FD 活動を計画している。そこで、経営学部も参加する。

4. 「基礎演習 A・B・C・D」担当教員会議の実施 (Q1,Q2,Q3 と Q4 で一回の計三回)

当該科目の運営と学生の状況、制度の効果および問題点について情報交換や議論を行う予定がある。教員ごとに、統一フォーマットのウェブ入力項目に授業の取り組み状況(使用教材や進め方、学生の状況、気が付いたことなど)を記入してもらい、情報の共有と蓄積をおこなう予定である。

5. 教育・研究業績リストの掲載

2011 年度より実施している経営学部教員の教育・研究業績のリストの学内紀要への掲載を本年度以降も継続する。教育・研究実績を目にみえる形にすることによって教員の意識向上を図る。

6. 学生アンケート調査結果の情報共有

経営学部生(1 年生および卒業年次生)を対象に アンケート 調査を行っている。そこで 1 年生には、授業の満足度、学習時間、授業への要望などを尋ねている。この集計結果を上述

4. 「基礎演習 A・B・C・D」担当教員会議などを通じて教員間で共有し、 授業改善の工夫

について話しあう予定がある。

以上